

2021年10月4日

報道関係各位

欧州製薬団体連合会 (EFPIA) Japan

EFPIA Japan 患者団体支援プログラム「PASE」 第4回 PASE AWARD 決定のお知らせ

欧州製薬団体連合会 (EFPIA) Japan は、患者団体支援プログラム「PASE」の一環として、日本の患者さんの権利を擁護する活動の発展に特に寄与する団体に助成金を提供しています。4回目となる本年は、「新型コロナウイルス感染症まん延状況における課題と、つながる・支える社会づくりのための活動」を応募テーマとし、総額 145 万円の助成を行います。EFPIA Japan は、本年 5 月より患者団体による活動計画の募集を開始し、7 月 16 日までに全 14 団体からの応募をいただきました。本年の大賞、及び健闘賞の受賞団体は以下の通りです。

第4回 PASE AWARD

受賞名	受賞団体	応募内容の概要	助成金
大賞	NPO 法人 キープ・ママ・スマイリング	新型コロナウイルス感染症の院内感染予防対策のため病棟から出られない長期入院の付き添い人を支援する事業拡大	50 万円
大賞	一般社団法人 食道がんサバイバーズシェアリング ス	食道がんの正しい知識と、検査・予防への意識向上のための啓発活動の実施	50 万円
健闘賞	認定 NPO 法人 乳がん患者友の会きらら	がんに対する社会的理解促進のための情報発信	15 万円
健闘賞	NPO 法人 相模原アレルギーの会	治療と学業・仕事の両立のための情報提供と、アレルギー症状を周囲に告知するサインシールの配布	15 万円
健闘賞	NPO 法人 パンキャンジャパン	すい臓がんの治療への早期アクセス促進のための啓発活動	15 万円

EFPIA Japan 会長の岩屋 孝彦は次のように述べています。「第 4 回 PASE AWARD に応募いただいた全ての患者団体に御礼申し上げます。昨年来の新型コロナウイルス感染症拡大により、様々な制約のある中、患者さんを支える患者会の活動はさらに重要性を増しています。そのような中、今回いただいた全ての提案は大変意義のあるものであり、大賞決定は非常に難しい判断となりました。患者さん中心のヘルスケア環境を整備していくためには、患者団体を含む全ての関係者が社会に対して声を上げていくことが必要です。EFPIA Japan は、日本の患者さんが最新の医療を受けることが出来るように、今後もこうした患者団体の活動を支援していきます」。

EFPIA Japan 患者団体支援プログラム「PASE」について

「PASE（Patient Advocacy Support by EFPIA Japan）」は、EFPIA Japan の患者中心志向を具現化することを目的として 2017 年に創設されました。PASE は日本の患者団体活動の活性化を促し、患者さんの声が適切に医療制度に反映されることで、患者さんを取り巻く医療環境がより良いものに発展していくことを支援しています。PASE の一環として、EFPIA Japan は、PASE AWARD を創設し、患者の権利を擁護する活動の発展に寄与する団体に対し、今年は総額 145 万円の助成金を拠出しています。

第 4 回 PASE AWARD について

昨年から猛威を振っている新型コロナウイルスとの闘いのため、私たちの生活にも様々な場面で制限が求められるようになりました。そのような中、孤独感を強める患者さんも多く、周囲の理解向上や、社会や患者さん同士のつながり、また医師との円滑なコミュニケーションが更に重要となってきています。第 4 回目となる本年は、こうした環境変化にともなう患者さんへの潜在的影響を踏まえ、「新型コロナウイルス感染症拡大下における課題と、つながる・支える社会作りのための活動」を応募テーマに設定し、5 月 12 日から 7 月 16 日にわたり、国内で法人格を有して活動する患者団体より PASE 助成金を用いた活動案を公募し、「患者団体として明確な目的を持ち、目標（成果指標）を明確にしていること」、「過去の活動において目的達成に向けた具体的な成果を示していること」、「助成金を用いた活動の具体的な実施計画を持っていること（助成金の利用方法を含む）」、「助成金を用いた活動の結果の周知等に協力できること（EFPIA Japan ウェブサイト掲載の許可、団体自身のウェブサイト等での告知および報告）」の 4 つの評価項目に基づき選考を行ないました。第 4 回 PASE 大賞に選出された 2 団体には、EFPIA Japan よりそれぞれ 50 万円の助成金が提供されるほか、本年 10 月 13 日に予定される第 4 回 PASE AWARD 授与式に出席いただきます。また、健闘賞に選出された 3 団体については、15 万円の助成金が授与されます。第 4 回 PASE AWARD 授与式の詳細については、別途ご案内いたします。

第 4 回 PASE 最終選考委員

- 岩屋 孝彦 EFPIA Japan 会長（サノフィ株式会社）
- 青野 吉晃 EFPIA Japan 副会長（日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社）
- ポール・リレット EFPIA Japan 理事（グラクソ・スミスクライン株式会社）
- 松村 佳奈 EFPIA Japan ガバナンス・法務委員会 委員長（日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社）
- 中山 健夫先生（京都大学医学部 健康情報学教授）

欧州製薬団体連合会（EFPIA）Japan について

2002 年 4 月に設立された EFPIA Japan には、日本で事業展開している欧州の研究開発志向の製薬企業 21 社が加盟しています。2020 年の加盟各社の総売上高は、日本の製薬市場の売上の約 23%を占めています。

EFPIA Japan の使命は、“革新的な医薬品・ワクチンの早期導入を通じて、日本の医療と患者さんに貢献すること”です。EFPIA Japan は日本の医療向上に向けて政策決定者との対話を強化することを目指しています。

欧州製薬団体連合会 EFPIA (The European Federation of Pharmaceutical Industries and Associations) について

ベルギーの首都ブリュッセルに本部を置く EFPIA は、欧州でビジネスを展開する製薬産業を代表する団体です。欧州各国の 36 の製薬業界団体や欧州で展開する 39 の大手製薬企業の会員を通して、世界の人々の健康と生活の質 (QOL) を改善する新たな治療薬を研究開発し、患者に届けることにコミットしている欧州企業の声を代弁しています。

詳細は下記をご参照ください。

<http://efpia.jp/> (EFPIA Japan)

<http://www.efpia.eu> (EFPIA)

お問い合わせ先：

齊藤 潤

EFPIA Japan 広報小委員会 PASE 担当

〒105-6333 東京都港区虎ノ門 1-23-1

虎ノ門ヒルズ森タワー

ノバルティス ファーマ株式会社

TEL: 080-7566-8852

Mail: jun.saito@novartis.com

酒井 尚美

EFPIA Japan 患者支援委員会 PASE 担当

〒141-6017 東京都品川区大崎 2-1-1

ThinkPark Tower

日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社

TEL: 03-6417-2489

Mail: naomi.sakai@boehringer-ingenelheim.com